

総合実習(3単位)

必修

3年海洋科マリン技術コース

授業の概要	(内容) 中級レベルの様々な潜水訓練をとおり、12月の上級潜水訓練の準備を行うとともに、エンジン整備やダイビング器材整備の技術も習得します。		到達目標	科目「マリン技術」の内容と合わせ、小型船のエンジン整備とFRP加工実習を行います。 また、潜水技術については全員が上級ダイバーレベルに到達することを目標としています。できる限り多くの資格を取得しましょう。	
	(形態) 実習				
年間の授業計画	項目		内容		
	一学期	4	小型船舶整備	・エンジンの点検と整備を覚えよう	
		5	レギュレーターの点検・整備	・分解と組み立ておよび圧力の調整	
		6	レスキュートレーニング	・プールと海での実践的なトレーニング	
		7	ダイビング上級技術	・3点脱着、ベイルアウト、水泳検定など	
	二学期	9	捜索と回収・ナビゲーション	・器材を使い、海でトレーニングします	
		10	大深度潜水	・水深24mを超える潜水を行います	
		11	FRP加工技術	・実際の船と模型を使用します	
		12	上級潜水訓練(沖縄)	・現地で4日間のトレーニングを行います	
	三学期	1	ダイビング時とリーダーシップ	・マスターダイバーに必要な知識を学びます	
		2	ダイビングの安全管理	・上級資格取得のための筆記試験対策です	
	学習方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業は3時間連続の授業で、艇庫教室、プール、海で行います。</li> <li>・天候や海況により授業の実施場所が変更するかもしれないので、艇庫教室、プール、海のどこでも授業が行えるよう筆記用具、水着等を用意しましょう。</li> <li>・授業はチャイムと同時に始めるので、余裕をもって艇庫教室に集まっておきましょう。なお、プール、海での実技の場合は予め指示に従っておきましょう。</li> <li>・水中では必ず二人一組で行動します。(バディシステムの厳守)</li> </ul>			
評価方法	実技点70%		平常点30%		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技の総合した得点で評価します</li> <li>・単元の項目を理解できているか。</li> <li>・単元の項目を安全に実施できるか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席状況(遅刻、欠席)</li> <li>・授業の取り組み状況</li> <li>・積極的に授業に参加しているか。</li> <li>・器材の扱い状況等。</li> </ul>		
教材	補助教材: 「NAUIアドバンススクーバダイバー・テキストブック」 (NAUIエンタープライズ出版)		アドバイス	『総合実習』はマリンスポーツや救急救助など、普段講義で習う潜水技術やヨット、ウィンドサーフィンを実践して技術を身にしていく時間です。理論が実践に繋がる楽しみがあります。	